

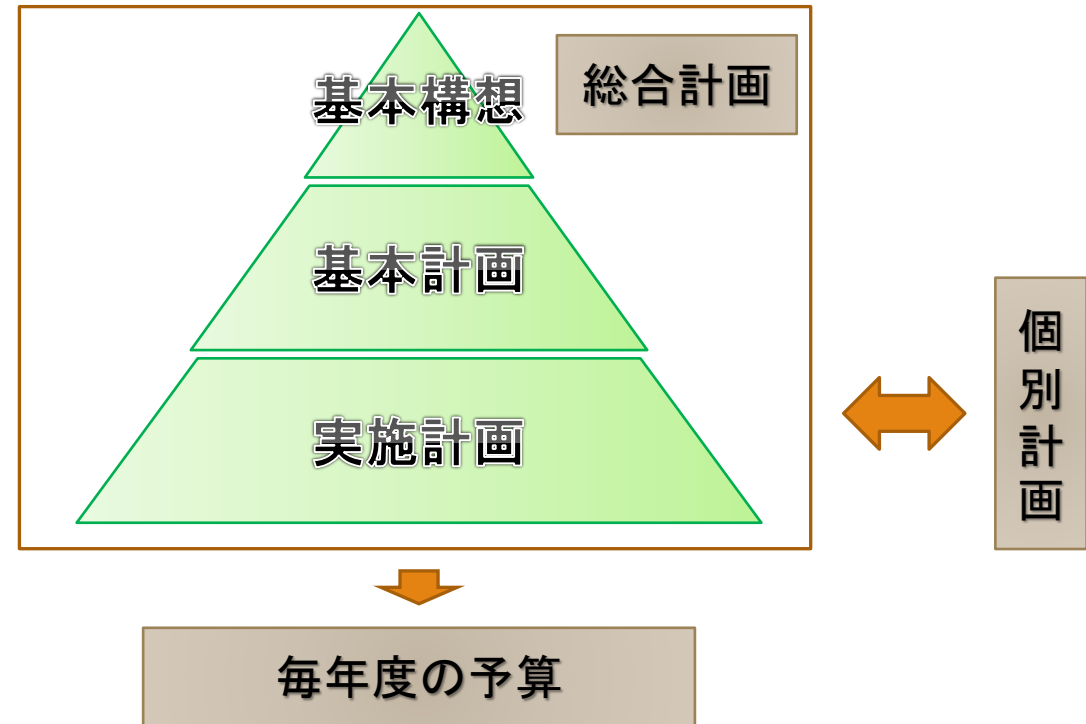
第3次総合計画の策定について

第1回総合計画審議会

市長公室 企画課

総合計画とは・・・

総合計画とは、人口や産業経済、福祉、教育など、将来を見通したうえで長期的なまちづくりを明らかにし、今後必要となる市政運営の基本的な方針や施策、事業をまとめたもの



地方自治法により策定が義務付けられていたが、平成23年5月の法改正で義務付け廃止
→各自治体の裁量で特徴を活かした自治体運営の方針づくりが求められる。

総合計画とは・・・

計画本編

基本構想

将来のあるべき姿やその実現に向けて持つべき基本的な考え方や方向性を定めたもの

基本計画

基本構想を実現するため分野毎の現状や課題を分析して体系的に施策を示した中期的計画

実施計画

基本計画で定めた各種施策や事業について具体的な取り組みや実施期間等を明らかにする短期的な計画

第2次郡上市総合計画は・・・

◆◆ 位置付け ◆◆

長期的な展望に立って地方自治体の将来像を描き、その実現に向けて総合的で計画的なまちづくりのための指針を示す市の『**最上位計画**』

郡上市住民自治基本条例（平成26年3月制定） 第21条

市長は、総合的で計画的な市政運営を図るため、議会の議決を経て基本構想を定めるとともに、その実現を図るため基本計画を策定するものとします。

◆◆ 計画期間 ◆◆

- ・ 基本構想 10年間【H28～R7】
- ・ 基本計画 前後期5年ずつ【前期：H28～R2 後期：R3～R7】

次期総合計画の改訂点① 『包括的な施策方針』



★事業レベルの取り組みは計画本編ではなく
毎年の予算編成や各個別計画の中で設定

具体的な事業単位ではなく、包括的な施策方針を定め
時勢の変化や政策転換等への柔軟な対応を目指します

次期総合計画の改訂点② 『他計画との一体化』

①第2期郡上市まち・ひと・しごと創生総合戦略

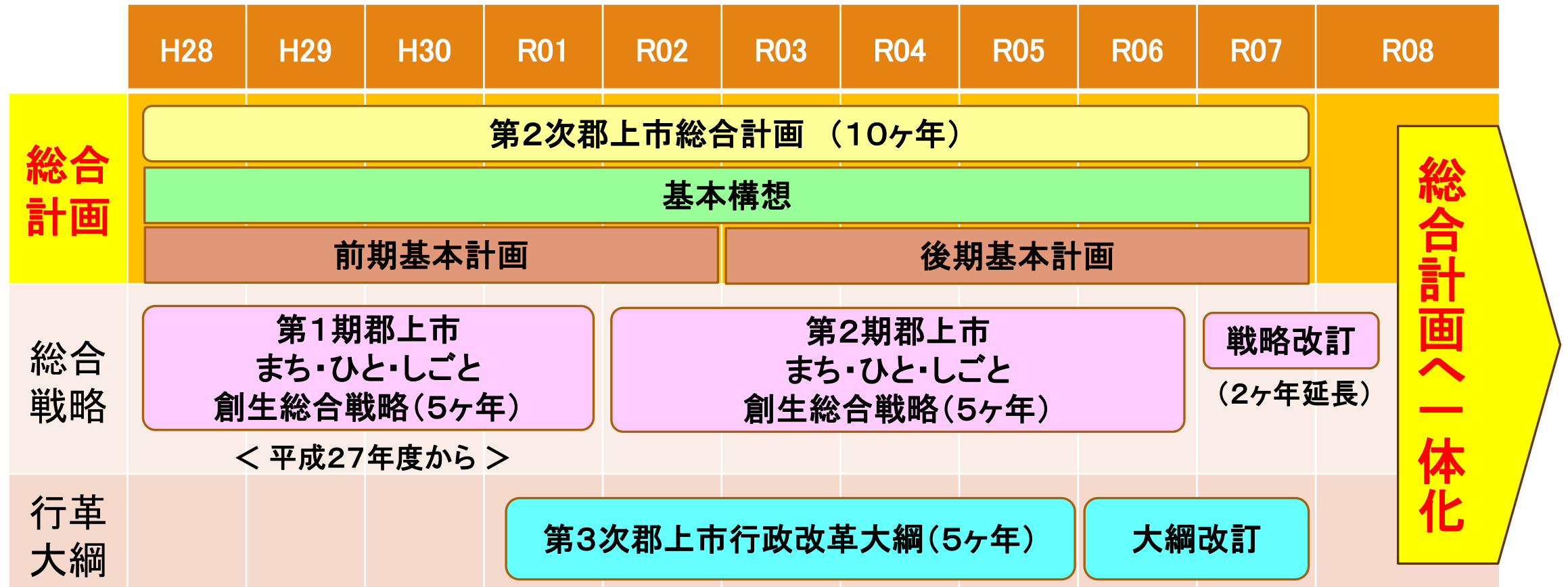
→ 総合計画にある「重点プロジェクト」を基本目標として位置付けつつも、
個々の計画として策定

②第3次郡上市行政改革大綱

→ 総合計画の方針に基づいた行政改革の推進を目的として策定

**総合計画に包含させて、計画を一体的に策定することで
事務作業の効率化や統一的な効果検証の実現を目指します**

「総合計画」と「総合戦略」「行革大綱」の一体化



第2次総合計画の体系

基本理念

将来像

まちづくりの基本目標

分野別方針

第3次郡上市行政改革大綱の
主要分野である『行財政運営』を
『自治・まちづくり』に統合

『地域振興』を市域の方針として
『自治・まちづくり』に統合

第2次総合戦略に関連する
『重点プロジェクト』を
分野別方針に包含

重点
プロジェクト

- ① 地域経済循環プロジェクト
- ② 定住・移住・交流プロジェクト
- ③ 子ども子育て・教育プロジェクト

- ④ 脱炭素社会プロジェクト
- ⑤ 地域支え合いプロジェクト

郡上
ずっと郡上
もっと郡上

訪ねたいまち 郡上

『交流』

観光立市郡上

SDGs

小さな拠点と
ネットワーク

【4 教育・人材づくり】

市民と行政が協働でつくるまち

【5 自治・まちづくり】

個性を活かし持続可能な
地域づくりを推進するまち

【6 地域振興】

健全な行財政運営を実行するまち

【7 行財政運営】

- ② 心身ともに健やかな暮らしの実現を目指します
- ③ 生涯にわたり生きがいをもち安心して住み続けられるまちを目指します
- ④ 住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指します

- ① 確かな学力と豊かな心をもった「郡上人」を育てます
- ② 市民が地域文化に触れる機会を広げます
- ③ スポーツに参画できる環境づくりを進めます
- ④ 生涯学習の充実を図り地域を担う人材育成の機会を広げます
- ⑤ 郡上のこれまでと今を学び、郡上のこれからを考え行動する「郡上学」を推進します

- ① 市民主体のまちづくりを支援します
- ② 誰もが尊重される地域社会を形成します
- ③ 交流・連携によるまちづくりを推進します

- 【八幡】歴史と伝統を守り 互いに支え合う住民主体の地域づくりを進めます
【大和】誇り高きこころを育み 人の流れを起こし 産業に結びつく地域づくりを進めます
【白鳥】地域資源を活用し 市民協働によるいつまでも住み続けたいと思う地域づくりを進めます
【高鷲】自然と共存した文化の継承と 安定した生活を送れる地域づくりを進めます
【美並】魅力的なコミュニティの形成による住み続けたい地域づくりを目指します
【明宝】住民主体による手づくり自治と 産業の創出を目指します
【和良】地域資源を活用した産業振興を図り いつまでも安心して暮らしていける地域づくりを進めます

- ① 市民にとって開かれた身近な市役所を目指します
- ② 成果を重視する効率的かつ効果的な行財政運営を図ります

次期総合計画の改訂点③

『身近に感じてもらえる計画書』

◆計画書の全体ボリュームと内容をスリムに

- ・ 本編50ページ、概要版4ページ程度に改訂
- ・ 理解しやすい言葉と、見やすいレイアウトやイラストなどを効果的に使用

◆将来世代の市民意見を反映

- ・ 「みらい会議（R6）」 「まちづくりアンケート（R7）」 を継続実施
- ・ 「小中学生アンケート」 「高校生アンケート」 の実施
- ・ 総合計画審議委員に若者代表を選任

**幅広い世代の市民意見を具体的に計画中にも盛り込み
伝わりやすく読みやすい計画書の作成を目指します**

※他市の例(基本計画・体系)

総合計画体系図

基本構想
めざ



将来像を実現し、新たな松江のジダイをつくる 5つの柱

私たちは、松江のあるべき姿＝将来像を実現するために、
松江の強みを活かす5つの柱(基本目標)を掲げ、松江のジダイを創造します。

I.しごとづくり

〈2030年にめざす姿〉

松江発のユニークな事業や産業が誕生し、起業・創業に挑戦する若者が集い、いきいきと活躍しています。

まちなかに個性の魅力ある商店が集まり、市民や観光客がまち歩きを楽しんでいます。

四季折々の新鮮な農産品や魚貝が食卓を彩り、市民の豊かな暮らしを支えています。

「国際文化観光都市・松江」の魅力が世界の人々に伝わり、松江ファンの輪が広がって、リピーターでにぎわっています。

II.ひとづくり

〈2030年にめざす姿〉

子育て・教育環境が整い、だれもが「松江で育ってよかった」「松江で育ててよかった」と感じています。

子どもたちが将来の夢や希望を描き、「生きる力」を身に付けています。

個性が尊重され、だれもが思う存分活躍できるとともに、多様なコミュニティが形成され、市民活動や地域のつながりが大切にされています。

III.つながりづくり

〈2030年にめざす姿〉

多様な価値観や関わり方を尊重しあい、地域づくりや地域の経済活動を支える人たちのサイクルができています。

松江の魅力・強みが注目されて、企業の拠点・Uターン者を多く受け入れています。

松江の歴史・伝統・文化・芸術に親しめる環境が身近にあり、地域資源に囲まれた暮らしを市民が楽しんでいます。

スポーツを通じて健康な心と身体をつくり、明るい希望の持てる社会が築かれています。

IV.どだいづくり

〈2030年にめざす姿〉

市民の健康を支える医療・福祉が充実しています。

地球環境に配慮した「松江発」の取組により、世界に誇る「SDGs未来都市」が誕生しています。

まちや水辺に人々が集い、利用しやすい公共交通が確保され、社会資本の整備と地域防災力の強化によって、まちの安心・安全が保たれています。

市役所の手続きがとて便利になり、市民のための市政が進められています。

V.なかもづくり

〈2030年にめざす姿〉

先進圏・中核に抱かれた5つの市がそれぞれの強みを持ち寄り、一つの経済圏として連携を図ることで、新しい価値が生まれています。

活力ある経済基盤を築くとともに、脱炭素社会の形成に向けた環境対策、高速交通網の整備など、農域の共通課題を5市が一体となって解決しています。

基本構想		基本計画	
5つの柱(分野別目標)	No.	施策	No.
01 人が豊かに育つ川西の実現	1	子ども・若者	1 妊娠・出産・乳幼児支援 戦略
	2	人権・ジェンダー平等・多文化共生	2 子育て環境整備 戦略
	3	生涯学習	3 教育保育 戦略
02 にぎわいが生まれる川西の実現	4	歴史・観光	4 若者支援 戦略
	5	地域産業	5 人権・ジェンダー平等・多文化共生 戦略
03 安全安心を備えた川西の実現	6	防災・生活安全	6 社会教育 戦略
	7	健康・医療体制	7 芸術文化・スポーツ 戦略
	8	福祉	8 歴史・観光 戦略
04 快適な環境で暮らせる川西の実現	9	都市基盤	9 商工振興 戦略
	10	環境	10 農業 戦略
05 変革の歩みを止めない川西の実現	11	参画・協働	11 雇用就労・働く場の創出 戦略
	12	行政経営	12 地域防災 戦略
			13 消防・救急 戦略
			14 消費生活・防犯 戦略
			15 健康増進 戦略
			16 地域医療 戦略
			17 地域福祉 戦略
			18 障害福祉 戦略
			19 高齢者福祉 戦略
			20 都市整備 戦略
			21 住宅 戦略
			22 道路 戦略
			23 公共交通 戦略
			24 公園 戦略
			25 上下水道 戦略
			26 生活衛生 戦略
			27 環境保全 戦略
			28 参画・協働 戦略
			29 行政経営 戦略
			30 職員育成 戦略
			31 ICT推進 戦略
			32 広報広聴・魅力発信 戦略

※「第3次川西市総合戦略」に位置付ける小施策については「戦略」と表記しています。

第3次総合計画の策定方針

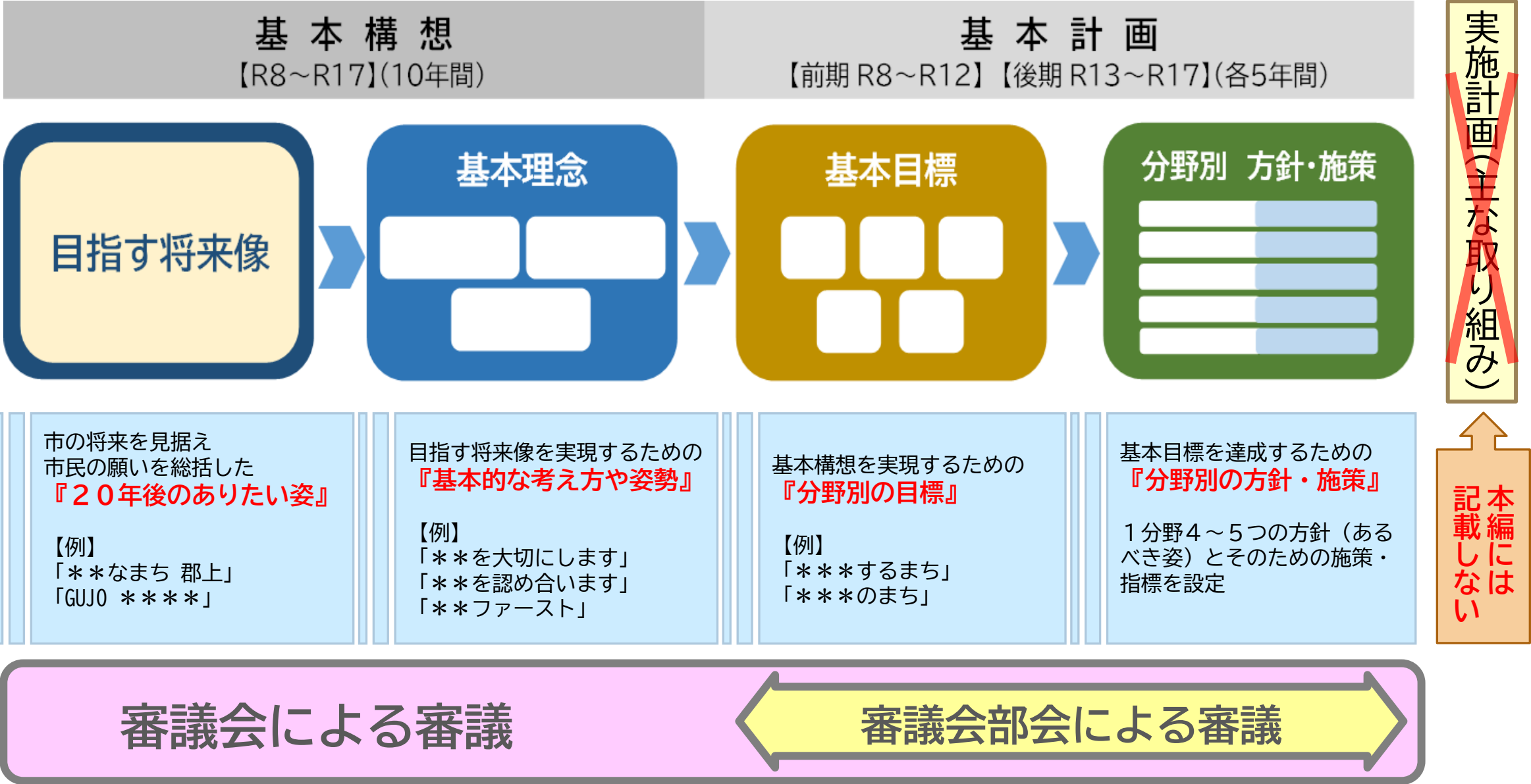
『20年後のありたい未来』を叶えるための計画書

行政と市民が共に作る計画書

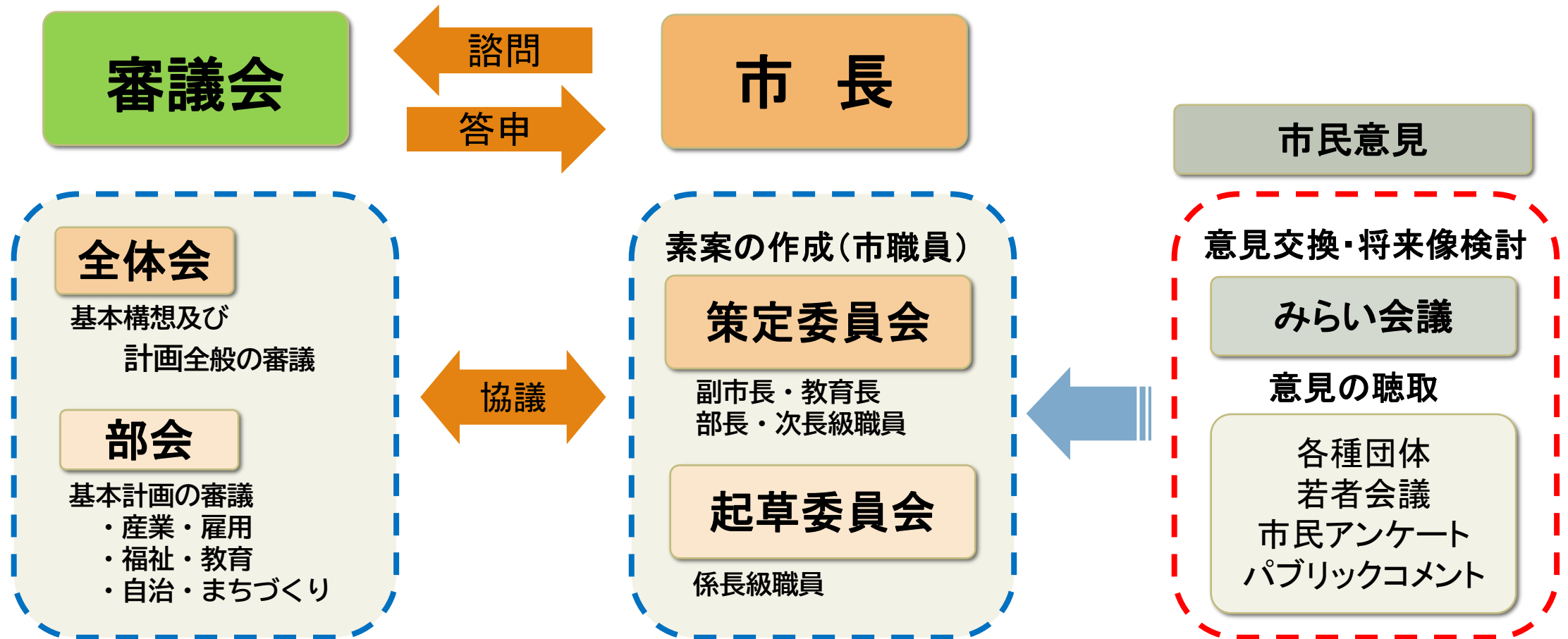
大人から子どもまで

誰にでも手に取ってもらえる計画書

第3次総合計画の体系イメージ



組織体制



第3次総合計画策定スケジュール

月	事務局	職員プロジェクトチーム（起草委員会）	策定委員会	審議会
R 6	みらい会議開催（全4回）			
4月	策定方針作成・決定 小中学生アンケート実施	庁内通知・選任		公募委員募集～締切
5月		第1回会議 全体会 役員選出、策定要旨、スケジュール説明		委員推薦依頼 公募委員選任
6月	小中学生アンケート集計 市民アンケート発送	第2回会議 全体会 前計画評価、現状分析、課題把握		委員選任とりまとめ・調整
7月	計画骨子検討（基本理念・将来像） 高校生アンケート実施	第3回会議 リーダー会 基本理念・将来像の協議		第1回審議会（委嘱、諮問） 策定方針・スケジュールの説明
8月	計画骨子検討（重点施策・体系） 各種アンケート集計	分科会実施（4回程度） 分野別施策の協議	第1回委員会（報告・協議） 基本理念・将来像の協議	第2回審議会 基本理念・将来像の審議
9月	計画骨子検討（分野別施策） 市民アンケート結果公表		第2回委員会（報告・協議） 分科会報告 分野別施策の協議	部会実施（3部会） ※各2回 ・産業・基盤部会 ・福祉・教育部会 ・自治・まちづくり部会
10月				
11月	骨子とりまとめ（素案作成）	第4回会議 リーダー会 重点施策・体系の協議	第3回委員会（報告・協議） 重点施策・体系の協議	第3回審議会 重点施策・体系の審議
12月	議会中間報告（総務委員会・全協）	第5回会議（全体会） 原案決定に向けた協議	第4回委員会（報告・協議） 計画案決定に向けた協議	
1月				第4回審議会 原案の審議、答申とりまとめ
2月	パブリックコメント実施			答申
3月	議会最終報告（全協）			

審議会の今後の日程

7月29日(火)
第1回審議会

- 委員委嘱、諮問、会長・副会長選任、部会の設置
- 策定方針及び日程説明

9月2日(火)
第2回審議会

- 基本構想『将来像』『基本理念』の審議

9・10月下旬
部会(2回)

- 3部会に分かれ分野別施策に関する審議
- 産業・基盤部会、福祉・教育部会、自治・まちづくり部会

11月25日(火)
第3回審議会

- 計画全体の体系に関する審議
- 重点施策(総合戦略)及び行革大綱の包含に関する審議

1月29日(木)
第4回審議会

- 全体調整後の原案の審議
- 答申とりまとめ

2月
答申・議会提出

- 答申 → パブリックコメントを経て議会提出